

## 粉末飼料の調製方法 (粉体からの飼料の調製方法)

ソーセージタイプではなく、粉末タイプの飼料をご購入された場合は、以下の手順を参考にして飼料を調製してからご使用ください。

### 手順の概要

粉体計量 → 水添加 → 攪拌 → 蒸煮 → 攪拌 → 冷却 → 保存

### 必要な器具類

通常の家用品調理器具で十分です。

容器	ボウル、耐熱性容器など	加熱機器	家庭用蒸し器、オートクレーブなど
混合機器	泡立器、ヘラなど	冷蔵機器	冷蔵庫など
はかり等	粉体または水の秤量に使用	その他	ラップフィルムなど

### 調製方法

#### 1) 粉体計量および水の添加

粉体 100gに対して、260ccの水(※)を計量して添加して下さい。

※ シルクメイト2Mの場合です。それ以外の製品は、本説明書の最後にある表を参考として下さい。  
(但し、あくまで目安として飼育環境等で調整してください)



#### 2) 粉体飼料と水を練り合わせる。

粉体のダマが出来ないように泡立て器等で十分に練り合わせて下さい。



3) 水練り後の飼料を調製容器へ移す。

蒸煮時の体積は水練り時の約 1.5 倍まで膨らむため、調製容器は、深型の耐熱性容器を使用してください。

また、水練り後の飼料の厚さは 3-4 cm にしてください。それ以上厚くしますと飼料の中心部まで熱が充分に行き渡らず、物性が悪くなったり、生育が悪くなったりすることがあります。



4) ラップをかける。

蒸煮加熱中に水蒸気や水滴が入らないよう、ラップ等で蓋をして下さい。



5) 蒸 煮

① 家庭用蒸し器(大型)を使用する場合  
蒸し器から蒸気が盛んに出始めてから飼料を入れ、30~40 分間蒸煮します。

② 滅菌用オートクレーブを使用する場合  
加圧しない状態で、100℃で 30~40 分間を目安に試験をして決定して下さい。  
オートクレーブを加圧状態で使用すると、造型剤(寒天)が分解され、凝固・生育等が悪くなる場合がありますので、ご注意ください。



6) 攪 拌

蒸煮終了後、すぐに中心部と周囲部の加熱ムラをなくすため、充分に攪拌します。

攪拌後は飼料が乾燥しないように、ラップフィルムで表面を覆って下さい。



### 7) 冷却

飼料は加熱終了後、60 分以内に 40℃以下に冷却してください。  
 良好な物性を得るための最低必要冷蔵時間は、5℃で約 24 時間以上を目安として下さい。



### 8) 保存

冷蔵庫 (5℃以下) 保管を原則としてください。  
 加熱条件により異なりますが、保存期間の目安は湿体調製後2週間程度と考えて下さい。

表. 製品別 水添加量の目安

品 名	添加水分量 (粉体 100g に対する添加量)
シルクメイト2M	260cc
シルクメイト原種1-3齢用M	300cc
シルクメイトL4M	250cc
インセクタLFM	260cc
インセクタF-Ⅱ	220~300cc